

中学歴史プリント（過去問類似）

弥生時代

名前

得点

/8

問1 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。 （2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正統性を認めてもらう関係 | 2. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係 | 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 | 4. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 |
|--|--|--|--|

問2 1世紀半ば、弥生時代の日本（倭）にあった奴国の王が、中国の後漢の皇帝から金印を授けられた頃の世界の動向として正しいものはどれですか。 （2019年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---------------------------------------|--|
| 1. ローマ帝国が地中海周辺を統一し、パレスチナでイエスがキリスト教を創始した。 | 2. 南アジアのインダス川流域でインダス文明が栄え、大きな都市が建設された。 | 3. アラビア半島でムハンマドがイスラム教を創始し、急速に勢力を拡大した。 | 4. ヨーロッパでルターが宗教改革を始め、カトリック教会に対してプロテスタントが成立した |
|--|--|---------------------------------------|--|

問3 弥生時代、稲作の普及によって余剰生産物が生まれると、富を蓄えた有力者が現れ、各地に小規模な政治集団である「国」が形成されました。当時の倭（日本）の有力な王は、中国の王朝から自らの地位を正式に認められることで、周辺諸国に対する権威を高めようとしてしました。西暦57年に、倭の「奴国」の王が中国の後漢の皇帝から授かった、その地位を証明するための品物として正しいものを選びなさい。 （2018年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------|-----------|----------|------------------|
| 1. 「漢委奴国王」と刻まれた金印 | 2. 三角縁神獣鏡 | 3. 仏像や経典 | 4. 稲荷山古墳から出土した鉄剣 |
|-------------------|-----------|----------|------------------|

問4 弥生時代の稲作の普及に伴って変化した人々の生活や道具について述べたものとして、正しいものはどれか。 （2023年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 収穫した稲を湿気やネズミから守るために高床倉庫が造られ、穂首を刈り取るための石包丁などが使われた。 | 2. 人々は獲物を求めて移動生活を続け、土器は表面に縄目の文様がある厚手で大きな作りのものが主流となった。 | 3. 稲作を管理するために、強力な権力を持つ支配者が各地に巨大な前方後円墳を築かせた。 | 4. 金属器はまだ伝わっていなかったため、すべて木製の農具と黒曜石の打製石器のみで耕作が行われた。 |
|--|---|---|---|

問5 縄文時代末期に大陸から北九州地方へ稲作が伝来したことにより、その後の社会の仕組みはどのように変化しましたか。最も適切な説明を選びなさい。 （2016年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 食料の保存が可能になったことで、蓄えの多寡による富の差や、土地や水をめぐる争いが生じるようになった。 | 2. 全国で狩猟や採集が完全に行われなくなり、全ての集落が移動をしない定住生活を同時に開始した。 | 3. 大陸との交易が独占されたため、各地の集落が独立したまま争いのない平和な時代が続いた。 | 4. 米を貨幣として使用する制度がすぐに確立し、中央集権的な国家が全国に一斉に誕生した。 |
|---|--|---|--|

問6 大陸からの技術伝来によって起きた、弥生時代の道具の変化に関する説明として正しいものはどれですか。 （2018年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 石器から金属器への移行が進み、実用的な道具には主に鉄が用いられるようになった。 | 2. 青銅が農具の主材料となり、それまで使われていた木製農具は全く使われなくなった。 | 3. 朝鮮半島から伝わった技術により、打製石器を加工して鉄のように鋭くする技法が確立した。 | 4. 中国から伝わった鉄を使い、日本独自の文化である縄文土器の文様がより複雑になった。 |
|--|--|---|---|

問7 弥生時代の大規模な集落に見られる「環濠集落」について、集落の周囲に深い壕や柵を設けた当時の社会的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2025年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 稲作が普及して蓄えられた食料や土地をめぐる争いが始まり、防衛を固める必要があったため | 2. 仏教が伝来したことで、寺院を中心とした聖なる空間を俗世間から区別するため | 3. 大陸から伝わった最新の建築技術を誇示し、周辺の豪族に対して政治的優位を示すため | 4. 大規模な洪水や高潮などの自然災害から、住居や高床倉庫が流されるのを防ぐため |
|---|---|--|--|

問8 弥生時代の祭祀で使われた青銅器のうち、釣鐘のような独特の形状をした道具について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2026年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. 表面に当時の狩猟や農耕の様子、生活風景を反映した文様が刻まれている。 | 2. 土でつくられ、古墳の周囲に並べることで死者の霊を慰める役割を果たした。 | 3. 非常に鋭い刃を持ち、敵と戦うための武器や木材を加工する工具として使われた。 | 4. 仏教の伝来とともに寺院に設置され、人々に時刻を知らせるために打ち鳴らされた。 |
|---------------------------------------|--|--|---|

問1 弥生時代の3世紀、邪馬台国の卑弥呼が中国の「魏」に対して使いを送った目的と、その結果として当時の国際情勢から読み取れる背景として最も適切なものはどれか。（2017年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 中国の皇帝から倭の王としての正当性を認められることで、国内の諸勢力に対する支配力を強化しようとした。 | 2. 日宋貿易を円滑に進めるために、大輪田泊のような港湾施設を整備して中国との経済的な結びつきを重視した。 | 3. 隋の皇帝に対して対等な立場での外交を求め、小野妹子を派遣して「日出づる処の天子」という国書を届けさせた。 | 4. 全国的な徴税制度である大宝律令を確立させるために、中国から法制度の専門家を招いて政治改革を推進した。 |
|---|---|---|---|

問2 九州北部の福岡県付近で発見された弥生土器に象徴される時代には、大陸から青銅器の技術が伝わりました。この青銅器の一つである「銅鐸」は、日本において主にどのような目的で用いられたと考えられていますか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------|--------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 豊作などを祈るための、祭りの道具 | 2. 脱穀を行う際に使用する、千歯こきなどの農具 | 3. 大陸との交易において支払いに使われた、和同開珎などの貨幣 | 4. 武士が戦場で敵を攻撃するために使用した、実戦用の武器 |
|---------------------|--------------------------|---------------------------------|-------------------------------|

問3 中国の歴史書には、紀元前1世紀頃から1世紀頃にかけての倭（日本）の様子が記されています。これらの記述についてまとめた次の説明のうち、最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 『漢書』地理志には、倭人が100余りの国に分かれて生活し、定期的に朝鮮半島の楽浪郡へ使節を送っていたことが記されている。 | 2. 『後漢書』東夷伝には、卑弥呼が30余りの国を従え、魏の皇帝から「親魏倭王」の称号を授かったことが記されている。 | 3. 『漢書』地理志には、奴国の王が後漢の光武帝から金印を授かり、中国との交流を深めたことが記されている。 | 4. 『魏志』倭人伝には、倭の王が初めて中国の皇帝に朝貢し、大陸の進んだ青銅器文化を日本へ持ち帰ったことが記されている。 |
|---|--|---|--|

問4 弥生時代に稲作が普及すると、土地や水の利用をめぐる集団間の争いが起こるようになりました。こうした外敵の攻撃から集落を守るために、周囲に深い堀や柵を巡らせた当時の集落の形態を何といいますか。（2021年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 環濠集落 | 2. 高地性集落 | 3. 竪穴住居 | 4. 高床倉庫 |
|---------|----------|---------|---------|

問5 3世紀の日本の様子を伝える中国の歴史書『魏志倭人伝』の記述に基づき、当時の社会や統治の状況として正しい説明はどれですか。（2022年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 邪馬台国の女王である卑弥呼が、乱れていた多くの国をまとめ、約30の国を従えていた。 | 2. 聖徳太子が冠位十二階を定め、家柄にとらわれず才能のある人物を役人に登用した。 | 3. 唐から来日した鑑真が仏教の戒律を伝え、国内の寺院の整備が進められた。 | 4. 墾田永年私財法が制定され、新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることが認められた。 |
|--|---|---------------------------------------|--|

問6 弥生時代の遺跡から発掘された人骨の中には、石の鏃（やじり）が刺さっていたり、鋭利な刃物によるものと思われる殺傷跡が残っていたりするものが多数見つかっています。このような人骨の発見から、当時の社会状況について推測されることとして最も適切なものはどれですか。（2022年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 水田稲作の普及にともない、土地や水をめぐる集落間の争い（戦い）が激しくなったこと | 2. 青銅器である銅鐸や銅鏡を、死者の権威を示すための副葬品として埋葬し始めたこと | 3. 狩猟や採集を中心とする生活の中で、獲物を奪い合うための小規模な小競り合いが増えたこと | 4. 古墳と呼ばれる巨大な墓を造るために、強制的な労働によって多くの犠牲者が出たこと |
|---|---|---|--|

問7 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正当性を認めてもらう関係 | 2. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係 | 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 | 4. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 |
|--|--|--|--|

問8 表面に当時の生活の様子や動植物、流水文などの模様が描かれ、上部に「鈕（ちゅう）」と呼ばれる持ち手のような部分がついている、弥生時代の祭祀用青銅器の名称は何か。（2026年 新潟公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 銅鐸 | 2. 銅矛 | 3. 銅戈 | 4. 埴輪 |
|-------|-------|-------|-------|

問9 弥生時代に大陸から稲作とともに伝えられた金属器のうち、強度が非常に高く、主に武器や工具、木製農具の刃先などの実用的な道具として用いられたものはどれですか。（2023年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 鉄器 | 2. 青銅器 | 3. 打製石器 | 4. 磨製石器 |
|-------|--------|---------|---------|

問1 邪馬台国の女王である卑弥呼が、中国の魏（ぎ）へ使いを送り、皇帝から「親魏倭王」の称号や金印、多数の銅鏡を授かった政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 魏の後ろ盾を得ることで自らの権威を高め、国内の統治や他国との関係を有利に進めるため | 2. 魏の強力な軍事力を日本に直接呼び寄せ、九州地方の反乱勢力を武力で鎮圧するため | 3. 魏の優れた律令制度をそのまま日本に導入し、中央集権国家をいち早く確立するため | 4. 魏と共同で朝鮮半島の高句麗を攻撃し、領土を拡大するための軍事同盟を結ぶため |
|--|---|---|--|

問2 日本の弥生時代中期には、現在の千葉県茂原市に位置する宮ノ台遺跡から出土した「宮ノ台式土器」に代表されるような地域独自の文化が見られました。この日本の弥生時代中期と同じ頃、地中海周辺を中心とする世界ではどのような歴史的な動きがありましたか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. ローマが領土を拡大し、地中海一帯を支配するローマ帝国となった。 | 2. エジプトで巨大なピラミッドが建設され、王の強大な権力が示されていた。 | 3. 中国で殷（商）が成立し、祭祀に用いるための精巧な青銅器が作られていた。 | 4. メソポタミアでハンムラビ王が法典を整え、周辺地域を統一した。 |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|-----------------------------------|

問3 稲作の伝来によって食料を蓄えることが可能になると、社会の仕組みが大きく変化しました。土地や水をめぐる争いが発生し、富や権力を持つ者が現れたことで生じた、当時の社会の変化として正しい説明を選びなさい。（2023年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-----------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 各地に「クニ」と呼ばれるまとまりができ、それを支配する「王」が現れた。 | 2. 人々は定住をやめ、マンモスを追いかけて移動する生活に戻った。 | 3. 朝廷が全国の人々を戸籍に登録し、すべての人に一律に口分田を支給した。 | 4. 身分差がなくなり、すべての村人が平等に食料を分配する仕組みが完成した。 |
|--|-----------------------------------|---------------------------------------|--|

問4 福岡県の志賀島で発見された金印には、正方形の印面に「漢委奴国王」の五文字が刻まれており、つまみの部分は蛇を模した形状（蛇鈕）となっています。この金印を奴国の王が後漢の皇帝から授かった政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 富山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 中国の皇帝から地位を認められることで、自らの権威を高めて周辺の勢力を抑えようとしたため | 2. 大陸から仏教を公式に導入するための許可を得て、国内の宗教的な統一を図ろうとしたため | 3. 卑弥呼が「親魏倭王」の称号を得るための事前交渉として、大陸との友好関係を築くため | 4. モンゴル民族の侵攻に対抗するため、大陸の軍隊に日本列島までの援軍を要請したため |
|--|--|---|--|

問5 1世紀半ば、日本の小国の一つであった奴国の王が、中国の王朝である後漢へ使者を送った時期の社会状況として、最も適切なものはどれですか。（2022年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大陸から伝わった稲作や金属器の使用が広まり、食料の蓄えや土地をめぐる集落間の争いが起こるようになった。 | 2. 狩猟や採集を生活の中心とし、ナウマンゾウなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていた。 | 3. 仏教による国家の安定を図るため、聖武天皇の命によって全国各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 | 4. 巨大な前方後円墳が築造されるようになり、その周囲には死者を供養するための埴輪が並べられた。 |
|--|--|---|--|

問6 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった | 2. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた | 3. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた | 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|

問7 福岡県などの遺跡から出土した、中央につまみがあり周囲に精密な文様が施された円形の銅鏡について、この道具が当時の社会で果たしていた役割として正しく述べているものはどれですか。（2026年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. 光を反射させる性質を利用して、強力な権威を持つ者が自らの地位を象徴する宝物とした | 2. 非常に硬い性質を持っていたため、山林を切り拓くための斧として全国で普及した | 3. 身分を問わず、弥生時代の全ての人々が護身用の盾として日常的に持ち歩いた | 4. 文字を刻んで記録を残すための記録媒体として、役所などで管理されていた |
|---|--|--|---------------------------------------|

問8 弥生時代の祭祀で使われた青銅器のうち、釣鐘のような独特の形状をした道具について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. 表面に当時の狩猟や農耕の様子、生活風景を反映した文様が刻まれている。 | 2. 土でつくられ、古墳の周囲に並べることで死者の霊を慰める役割を果たした。 | 3. 非常に鋭い刃を持ち、敵と戦うための武器や木材を加工する工具として使われた。 | 4. 仏教の伝来とともに寺院に設置され、人々に時刻を知らせるために打ち鳴らされた。 |
|---------------------------------------|--|--|---|

中学歴史プリント（過去問類似）

弥生時代

名前

得点

/8

問1 弥生時代に始まった、青銅器と鉄器の使い分けに関する背景について、正しい説明はどれですか。（2026年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 青銅は鉄よりも耐久性に優れていたため、大規模な土木工事の道具としてのみ使われた | 2. 石器から鉄器への移行を嫌った指導者たちが、妥協案として青銅器を儀式に導入した | 3. 鉄器が実用的な武器や工具に用いられる一方で、青銅器は主に集団をまとめるための祭礼や権威の象徴に特化していった | 4. 青銅器は弥生時代の中頃に全て回収され、その原料はすべて鉄器の製造に再利用された |
|--|---|---|--|

問2 弥生時代の遺跡の復元資料において、茅（かや）などの植物で葺かれた屋根が地面に接するほど低く設置され、地面を掘り下げて基礎としている住居が見られます。この住居と、同じ時代に稲などを保管するために作られた「高床倉庫」の構造上の最大の違いは何ですか。（2018年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 住居は地面を掘り下げて床を作っているが、倉庫は柱によって床を高い位置に設けている | 2. 住居は瓦で屋根を葺いているが、倉庫は茅や草を用いて屋根を葺いている | 3. 住居は木材を一切使わずに石だけで作られているが、倉庫は木材を中心に作られている | 4. 住居は円形のものしかないが、倉庫はすべて三角形の形をしている |
|---|--------------------------------------|--|-----------------------------------|

問3 弥生時代に作られた高床倉庫において、建物の床を高く設計した主な理由として最も適切な説明を選びなさい。（2022年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 収穫した稲を湿気から守り、ネズミなどの小動物による被害を防ぐため | 2. 床下を住居スペースとして活用し、土地を効率的に利用するため | 3. 洪水が発生した際に、集落の人々が避難する場所を確保するため | 4. 高い位置から周囲を監視し、敵の侵入をいち早く察知するため |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

問4 兵庫県神戸市の桜ヶ丘町などで出土した、釣り鐘のような独特の形をした弥生時代の青銅器について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この青銅器の表面には、当時の生活の様子や幾何学的な文様が描かれていることがあります。（2021年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 縄文時代の集落で見つかる、魔除けのために作られた土偶である | 2. 魏の皇帝から邪馬台国の女王に贈られたとされる銅鏡である | 3. 狩猟や農耕の様子が描かれた、祭祀に用いられた銅鐸である | 4. 古墳の副葬品として納められた、馬に装着する鉄製の装具である |
|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|

問5 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった | 2. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた | 3. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた | 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|

問6 弥生時代に大陸から稲作が伝来して定住生活が広まると、集落（ムラ）の間で大規模な争いが発生するようになりました。縄文時代の狩猟・採集中心の生活ではあまり見られなかったこのような対立が、弥生時代に激化した主な理由として適切なものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 水田を耕作するための土地や、農業に欠かせない水の利権を確保しようとしたため | 2. 獲物を追って移動する範囲を広げる中で、獲物の所有権をめぐる対立したため | 3. 気候の寒冷化によって木の実などの食料が激減し、採集場所を奪い合ったため | 4. 大陸から伝来した仏教の布教をめぐり、信仰の違いから衝突が起きたため |
|--|--|--|--------------------------------------|

問7 弥生時代、土を耕すための農具や敵と戦うための武器には、青銅ではなく主に「鉄」が材料として選ばれました。このように鉄器が実用品として普及した理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 鉄は青銅に比べて硬度が高く耐久性に優れていたため、衝撃の加わる作業や戦闘に適していたから。 | 2. 鉄は青銅よりも融点が低く、当時の未熟な技術でも簡単に大量生産することができたから。 | 3. 鉄は日本列島で独自に発見された金属であり、大陸から輸入する必要があった青銅よりも安価だったから。 | 4. 青銅は非常に重く持ち運びが困難だったため、軽量の鉄が実用的な道具として好まれたから。 |
|--|--|---|---|

問8 紀元前後に位置する東アジアの歴史を記した年表において、1世紀半ばに日本の「倭」の中にあった「奴国」の王が、ある中国の王朝に使節を送り、その証として金印を授けられたという記述があります。この時、奴国の王が使節を送り、金印を授かった王朝の名称として正しいものを選択してください。（2025年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|------|------|------|
| 1. 漢（後漢） | 2. 秦 | 3. 魏 | 4. 隋 |
|----------|------|------|------|

問1 3世紀の中国の歴史書である『魏志倭人伝』には、当時の日本（倭）の様子が記されています。それによると、倭ではもともと男子を王としていましたが、国が乱れて互いに攻め合う状態が数年続きました。この混乱を収めるためにとられた歴史的な経緯として正しいものはどれですか。（2020年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| 1. 一人の女性を王として共立し、国をまとめさせた | 2. 中国の魏から派遣された総督が直接統治を行った | 3. 狗奴国の王が武力によって全ての小国を制圧した | 4. 仏教を国教として導入し、人々の信仰によって乱れを鎮めた |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------------|

問2 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった | 2. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた | 3. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた | 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|

問3 3世紀に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏へ使節を送り「親魏倭王」の称号や銅鏡などを得た背景について、当時の日本の状況を踏まえた説明として正しいものはどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 国内の諸勢力が争う中で、中国という大国の後ろ盾を得ることで自らの権威を高める必要があったため | 2. 魏の軍事力を直接日本に呼び寄せ、反対勢力を武力で一掃して一気に領土を拡大しようとしたため | 3. 中国が日本に対して朝貢を強制し、従わない場合は貿易を禁止すると通告してきたため | 4. 日本の優れた絹織物を中国全土に普及させ、大陸での市場独占権を皇帝に認めてもらうため |
|---|---|--|--|

問4 朝鮮半島から稲作が伝わった弥生時代の生活様式について述べた文章のうち、収穫した稲の保管方法に関する説明として正しいものはどれですか。（2023年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 地面を掘り下げて床を作った竪穴住居の中に保管した。 | 2. 湿気を防ぎネズミなどの害を避けるために作られた高床倉庫に納めた。 | 3. 大きな石を組み合わせて作った石舞台古墳の中に保管した。 | 4. 獲った獲物を燻製にするために、洞窟の奥深くに納めた。 |
|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|

問5 7世紀初め、推古天皇の摂政であった聖徳太子は、小野妹子を遣隋使として中国の隋へ派遣しました。その際、中国の皇帝に宛てた手紙の中で「日出づるところの天子、書を日没するところの天子に致す…」という有名な一節を記しました。この外交姿勢の背景にある、従来の中国との関係からの変化について、正しい説明を選びなさい。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 中国の皇帝に対して臣下として従う従来の形式をとりつつも、対等な立場での外交を目指そうとした。 | 2. 中国の皇帝からの称号を拒否し、完全に国交を断絶して鎖国体制を築こうとした。 | 3. 日本の天皇を中国の皇帝よりも上位に位置づけ、中国を日本の属国にしようとした。 | 4. 中国の皇帝に対して朝貢を一切行わず、民間商人による自由貿易のみを求めるようになった。 |
|---|--|---|---|

問6 紀元前後に位置する東アジアの歴史を記した年表において、1世紀半ばに日本の「倭」の中にあった「奴国」の王が、ある中国の王朝に使節を送り、その証として金印を授けられたという記述があります。この時、奴国の王が使節を送り、金印を授かった王朝の名称として正しいものを選択してください。（2025年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|------|------|------|
| 1. 漢（後漢） | 2. 秦 | 3. 魏 | 4. 隋 |
|----------|------|------|------|

問7 弥生時代の3世紀、邪馬台国の卑弥呼が中国の「魏」に対して使いを送った目的と、その結果として当時の国際情勢から読み取れる背景として最も適切なものはどれか。（2017年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 中国の皇帝から倭の王としての正当性を認められることで、国内の諸勢力に対する支配力を強化しようとした。 | 2. 日宋貿易を円滑に進めるために、大輪田泊のような港湾施設を整備して中国との経済的な結びつきを重視した。 | 3. 隋の皇帝に対して対等な立場での外交を求め、小野妹子を派遣して「日出づる処の天子」という国書を届けさせた。 | 4. 全国的な徴税制度である大宝律令を確立させるために、中国から法制度の専門家を招いて政治改革を推進した。 |
|---|---|---|---|

問8 弥生時代に作られた銅鐸（どうたく）の表面には、梯子がかけられ、床が地面から高く持ち上げられた建築物の様子が描かれています。この建物が、主に収穫した米を蓄えるために用いられた名称として正しいものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 高床倉庫 | 2. 竪穴住居 | 3. 平地建物 | 4. 石舞台 |
|---------|---------|---------|--------|